

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)
2. 適用 : コンクリート面及びALCパネル面(新設)
3. 適用種別

工 程	種 別
コンクリート面及びALCパネル面の素地ごしらえ	B種
合成樹脂エマルジョンペイント塗り	B種

4. 使用材料明細

規 格 名 称	規 格	塗 料 名
建築用下地調整塗材	JIS A 6916	—
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	シントー水性Mシーラー
合成樹脂エマルジョンペイント 1種	JIS K 5663	シルキークリーン

5. 塗 装 仕 様

工 程	素地ごしらえ・塗料名 (希釈剤)	希釈率 (%)	塗付け量 (kg/m ²)	塗装間隔 (20℃)	塗装 方法	
素地 ご し ら え	乾 燥	素地を十分に乾燥させる。				
	汚 れ、 付 着 物 除 去	素地を傷つけないように除去する。				
	吸 込 止 め	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー(シントー水性Mシーラー)を全面に塗り付ける。				
	下 地 調 整 塗 り	下地の不陸調整厚さに応じて JIS A 6916 建築用下地調整塗材C-1、C-2、CM-2又はEを全面に塗り付けて平滑にする。				
	研 磨 紙 ず り	乾燥後、研磨紙P120～220 で全面を平らに研磨する。				
1	下 塗 り	シントー水性Mシーラー	—	0.07	3 時間以上	はけ ローラー
2	中 塗 り	シルキークリーン (水道水)	5～15	0.10	3 時間以上	はけ ローラー
3	上 塗 り	シルキークリーン (水道水)	5～15	0.10	—	はけ ローラー
注意事項		注:コンクリート面の場合は、下地調整塗り工程の建築用下地調整塗材が C-1、C-2 又は CM-2 の場合、吸込み止め工程を省略する。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *合成樹脂エマルジョンペイント塗りの詳細につきましては、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成 31 年度版を参照ください。				